



## 〔什器管理者様用〕 取扱説明書 保証の明細付

## フレームシステム ウォール オプション

この度はイトーキ製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この説明書は製品の使い方と、ご使用上の注意を記載しています。お読みになったあとも、いつもそばに置いて、わからない時にご再読ください。また、製品をほかの方に渡す時には、必ずこの取扱説明書を一緒にお渡しください。

### I N D E X

1. 安全上の注意事項	・・・ P2
2. 安定性を高めるレイアウト	・・・ P4
3. 各部の名称	・・・ P4
4. ご使用方法	・・・ P5
5. 使用上の注意事項	・・・ P6
6. 点検・お手入れ	・・・ P7
7. 品質表示	・・・ P7
保証の明細	・・・ P8

# 1 ⚠️ 安全上の注意事項

安全に正しくお使いいただくため、必ずお守りください。

⊘ このマークは禁止行為を表わします。

⚠️ このマークは行為の指示を表わします。

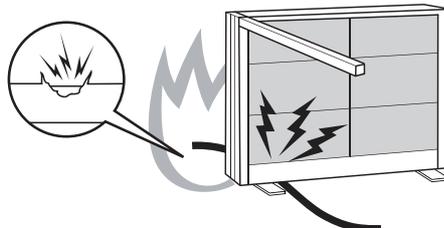
⚠️ レイアウト変更や配線時の解体・施工などは、お客様ご自身では行なわず、お買い求め先の販売店にお申し付け下さい。また、組み立てたまま移動しないでください。転倒や破損の原因になります。

**⚠️ 警告** コンセントのご使用にあたっては、次の注意事項をお守りください。発火して火災になることがあります。

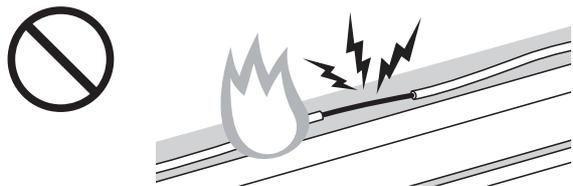
- プラグはしっかりと最後まで差し込んで下さい。
- プラグは、プラグを持って抜いてください。
- 半年に一度はプラグの爪の間を清掃してください。
- コードを、キャビネットなどで押しつけたり、下敷きにしたりしないでください。



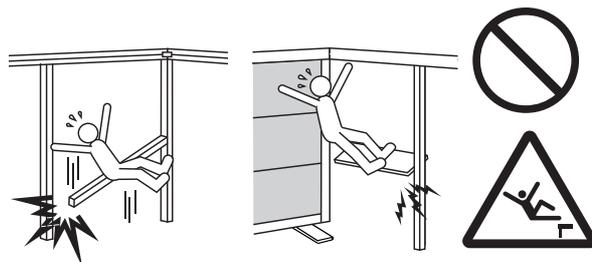
**⚠️ 警告** 配線コードを踏んだり、傷つけないでください。電気ショートによって発火することがあります。



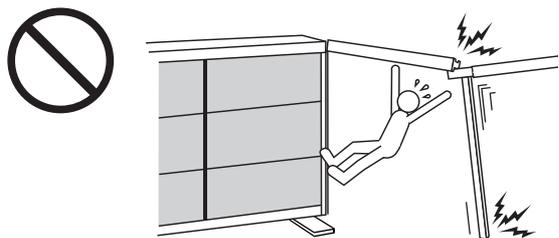
**⚠️ 警告** 被覆されていないコードや露出しているコネクタなどを本体に入れて使用しないでください。電気ショートによって発火することがあります。



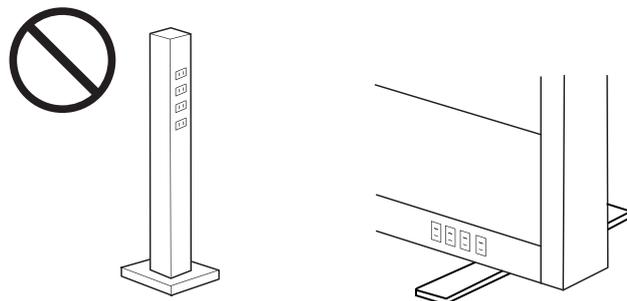
**⚠️ 警告** フレーム、カウンター天板の上に座ったり乗ったりしないでください。部品の破損や落下によりけがをすることがあります。



**⚠️ 警告** ビームにぶら下がらないでください。部品の破損や落下によりけがをすることがあります。



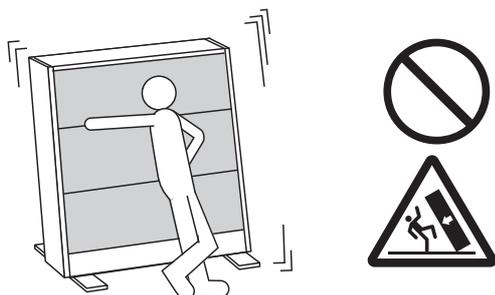
**⚠️ 警告** コンセントには表示以上の電化製品を接続しないでください。コードの加熱により発火することがあります。  
(合計 1500W まで)



合計 1500W まで

合計 1500W まで

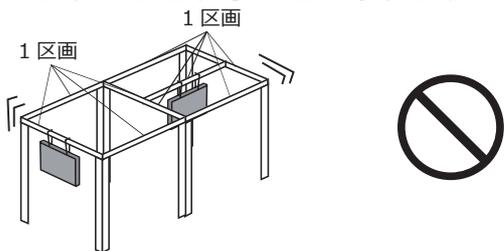
**⚠️ 警告** ウォールに寄りかからないでください。倒れてけがをすることがあります。



**⚠️ 警告** ネジのゆるみなど、異常な不具合を生じたまま使わないで下さい。壊れてけがをすることがあります。



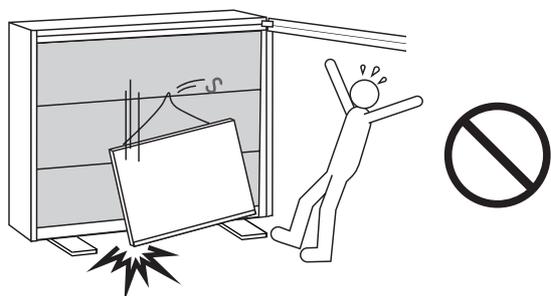
**⚠️注意** ビームに耐荷重以上の物を取り付けないでください。物の落下や製品の転倒、変形等によりけがをすることがあります。



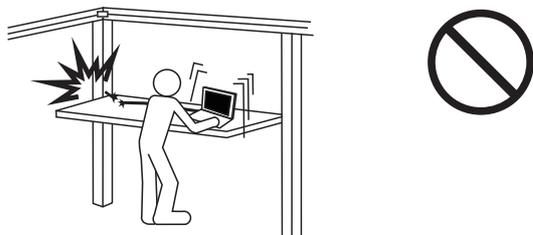
耐荷重（偏荷重はなるべく避けてください。）

標準ビーム	ビーム間ビーム ポスト間ビーム	一区画あたり
50kg/本	30kg/本	50kg

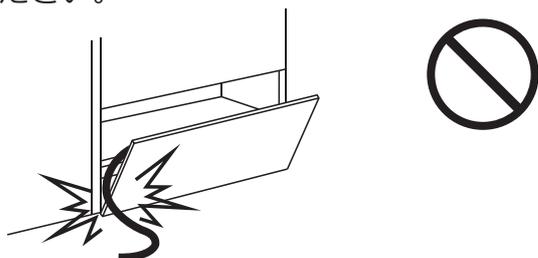
**⚠️注意** 指定のパーツ以外は取り付けしないでください。落下や転倒などの事故になることがあります。



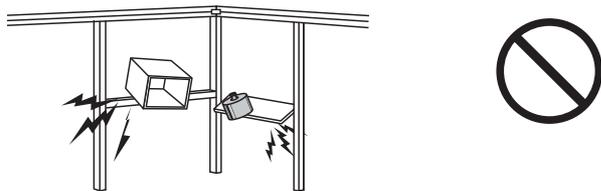
**⚠️注意** 接続機器を移動するときは、プラグ類を抜いてください。コードが引っばられて断線したり、データを破壊することがあります。



**⚠️注意** コードは十分に余裕をとった長さで配線してください。パネルの開閉部や配線の収納部では配線を挟み込まないように注意してください。



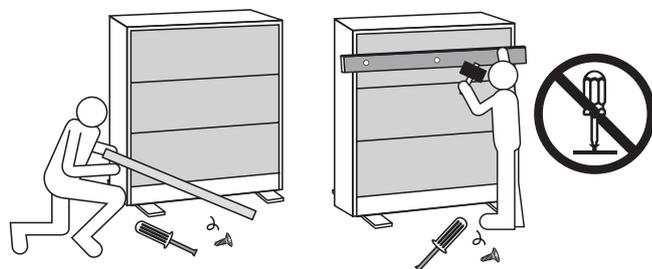
**⚠️注意** カウンター天板、オープンシェルフには耐荷重以上の物を載せないでください。物の落下や製品の転倒、変形等によりけがをすることがあります。



耐荷重（全体面に等しく載せた場合の耐荷重です。）

カウンター天板	オープンシェルフ
50kg	15kg

**⚠️注意** 製品を改造したり、設定以外の品物を付けたりしないでください。製品の破損や故障の原因になります。



**⚠️注意** モニターや棚板、カウンター天板等の角には体をぶつけないように注意して使用してください。ケガや製品の破損の原因になります。



**⚠️注意** 客室の喚起を気にせずに使わないでください。シックハウス病の原因になることがあります。

必要換気量の求め方

$$\text{必要換気量} = \frac{20 \times \text{居室の床面積} (\text{m}^2)}{\text{1人当りの占有面積} (\text{m}^2)} (\text{m}^3/\text{h})$$

〔建築基準法に基づく方法  
オフィス内における換気量算出の一例です。〕

(注1) 上式の「20」は20 (m<sup>3</sup>/h・人) の意味ですが、この根拠は成人男子が座っているときのCO<sub>2</sub>排出量に基づいた必要換気量です。  
(注2) 居室では1人当りの占有面積が10 (m<sup>2</sup>) を超える場合は、10 (m<sup>2</sup>) と



**注意の種類の規定：**

一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)による次のような危険性の規定に基づいています。

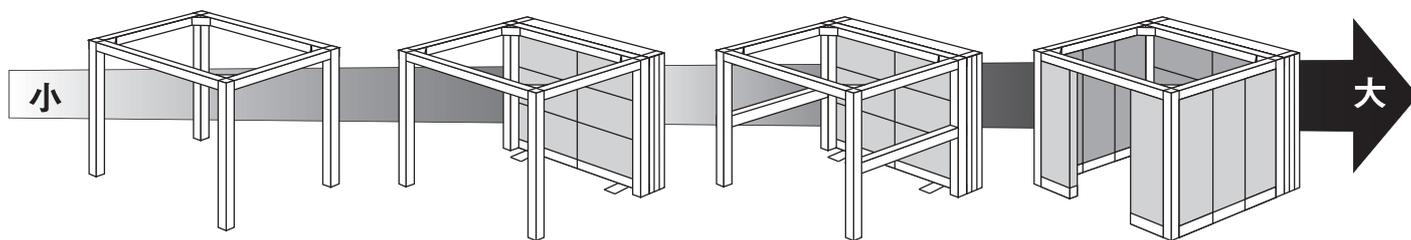
**⚠️警告** 取り扱いを誤ると死亡または重症を負う可能性があります。

**⚠️注意** 取り扱いを誤ると傷害または物的損害が発生する可能性があります。

## 2 安定性を高めるレイアウト

フレームシステムは、必ずコーナー部を設けてレイアウトし、安定性をもたせてください。

- 部屋の安定性は開口部が少なくなるほど高まります。
- ウォールの下部には安定脚を設置するか、ウォールの両側にパネルを設置してください。

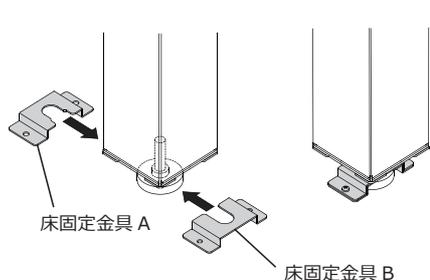


### 安定性を高めるオプション

安定性を高めるため、下記のオプションを併用して設置してください。

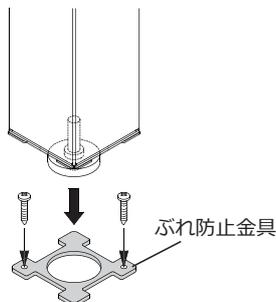
#### ■ 床固定金具

部屋の4隅のポストの下部に設置してください。



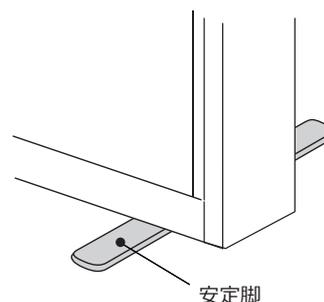
#### ■ ぶれ防止金具

部屋の4隅以外のポストの下部に設置してください。



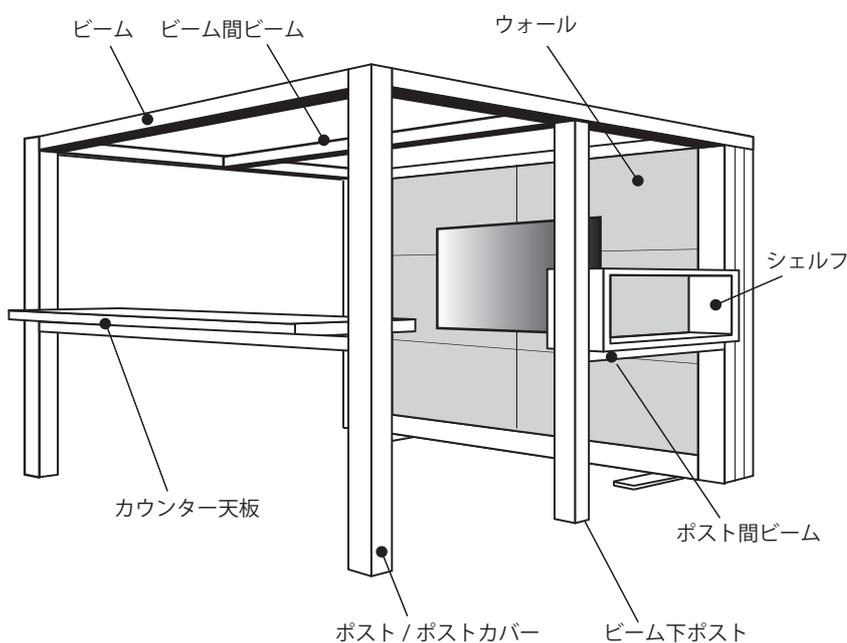
#### ■ 安定脚 (両側・片側)

ウォールを設置する場合は安定脚を使用してください。  
(片側安定脚は壁面に寄せて設置する場合にご使用ください。)

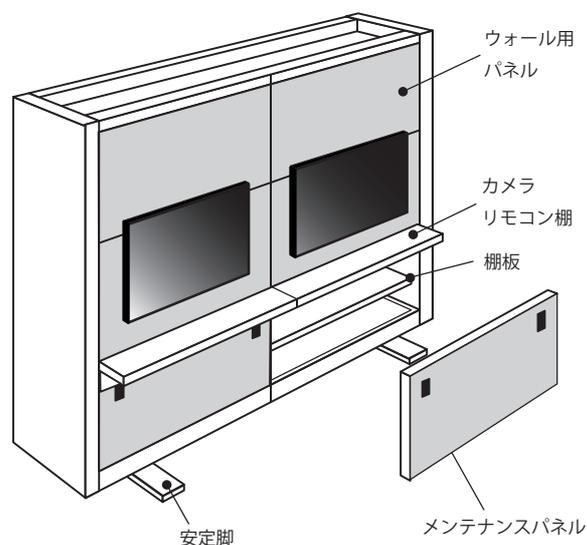


## 3 各部の名称

### ■ フレーム



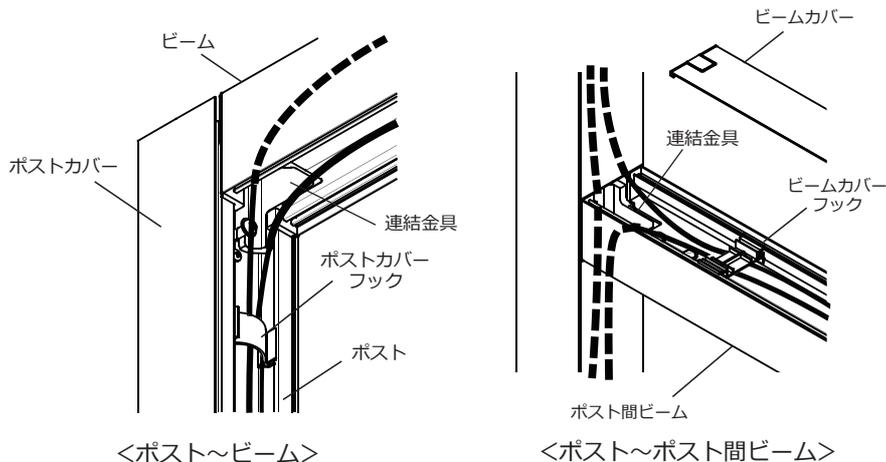
### ■ ウォール



# 4 ご使用方法

## フレームの配線機能

### ■ポスト～ビーム間通線



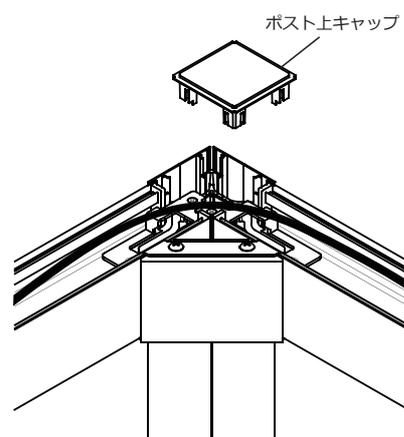
<ポスト～ビーム>

<ポスト～ポスト間ビーム>

ポスト内への配線はポストカバーとポストカバーフックを外して行ってください。ポストからビームへの通線は連結金具の開口部分を通して行なえます。

- ポスト間ビームに通線する場合はビームカバー、ビームカバーフックも外してください。
- 通線後は外したフックとカバーをはめ直してください。

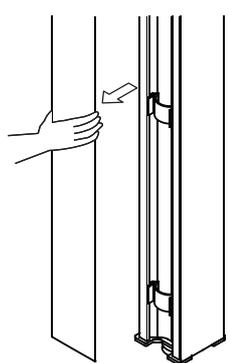
### ■ビーム間配線



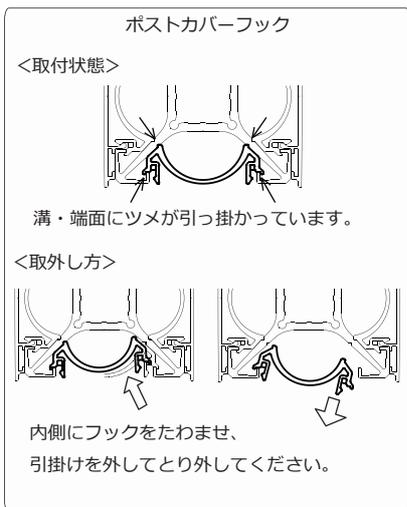
ビーム間の配線はポスト上キャップを外してから行ってください。

- 通線後はキャップをはめ直してください。

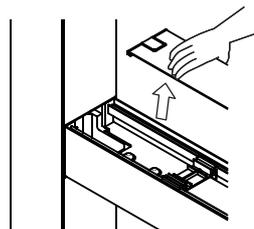
### ■ポストカバー・ポストカバーフック



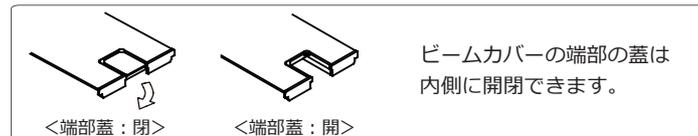
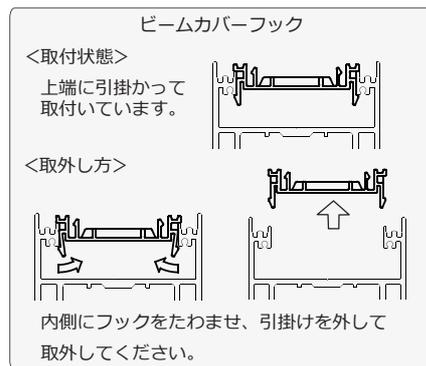
ポストカバーは隙間に指を掛け、手前に引くと外れます。



### ■ビームカバー・ビームカバーフック



ビームカバーは隙間に指を掛け、上に引くと外れます。



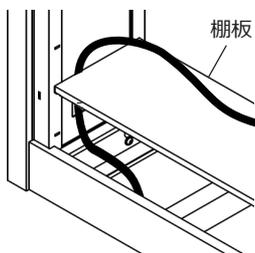
ビームカバーの端部の蓋は内側に開閉できます。

## ウォールの配線機能

### ■床～棚板

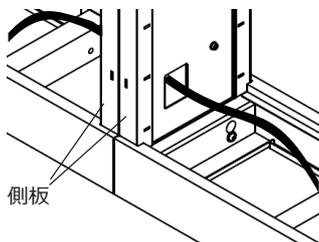
床面からの配線は棚板と側板の隙間から棚板上面に取り出してください。

(棚板の高さ位置は棚ツメ高さを変えて変更できます。)



### ■ウォール間の横通線

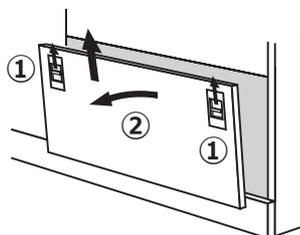
ウォール間で横通線する時は側板の下部にある角穴部から行ってください。



## メンテナンスパネル

### ■取外し方

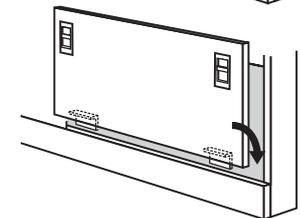
- ①パネル表面のフックのレバーを上へあげて引掛かりを解除し
- ②ゆっくりと手前に倒して上に持ち上げて外してください。



### ■取付け方

メンテナンスパネル下側のツメをベースに引掛け、ウォール側にはめ込むように取付けてください。

- はめ込んだ時に、フックがしっかりと引掛かっていることを確認してください。



※重いと感じた時は無理をせず二人で取り扱ってください。  
※パネル表面を汚さないように注意してください。

## ハンギングホワイトボード

### ■ 筆記使用时

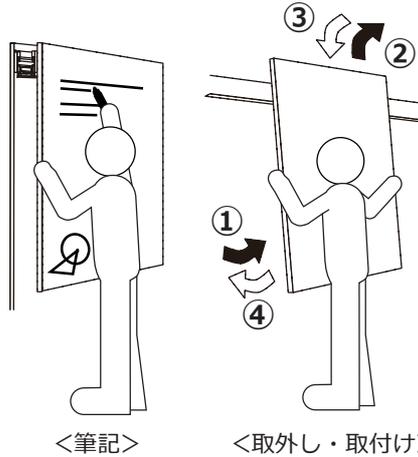
筆記時は、ボードがぶれないように片方の手で持ちながら取り扱ってください。

### ■ 取外し方

- ① 手前に少し傾けてください。
- ② 上に持ち上げて外してください。

### ■ 取付け方

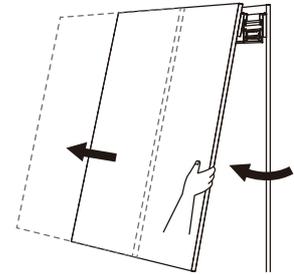
- ③ 手前に少し傾けた状態で裏面のコロボームの溝に引掛けてください。
- ④ ホワイトボードの両端がビームに引掛かったら床面に垂直になるようにゆっくりと戻してください。



### ■ 移動時

横に動かす時は手前に少し傾けてゆっくりとスライドさせてください。

- 傾けすぎないでください。
- 動かしている間は手を離さないでください。



※取外し、取付けの時に重いと感じた時は無理をせず二人で取り扱ってください。

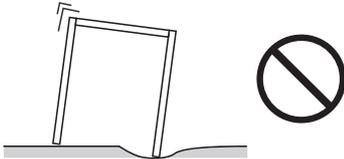
※筆記したホワイトボードの脱着や移動の時は衣服を汚さないように注意してください。

## 5 ⚠ 使用上の注意事項

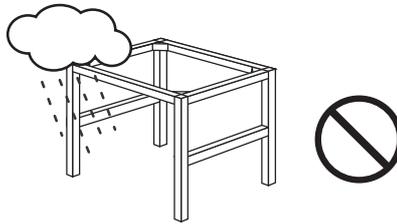
⊘ このマークは禁止行為を表わします。

❗ このマークは行為の指示を表わします。

- ❗ 傾斜している場所、凹凸のある場所に設置しないでください。連結不良、製品の転倒・破損などの原因になります。アジャスターでレベルを調整して水平に設置してください。



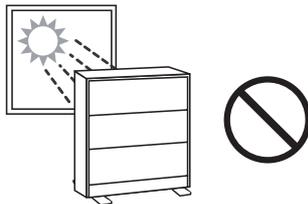
- ❗ 屋外で使用しないでください。製品が破損したり転倒して、故障の原因になります。



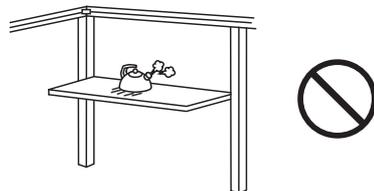
- ❗ 椅子や掃除機などでぶつけないでください。製品の破損や故障の原因になります。



- ❗ 直射日光が当たる場所に設置しないでください。製品の変色などの原因になります。



- ❗ カウンター天板やシェルフの上に熱い湯のみやヤカンを直接置かないでください。変色や変形の原因になります。



- ❗ クロス面に強力マグネットで掲示すると跡形が残る場合があります。



- ❗ ストープなどの暖房器具からは離してお使いください。加熱による変形、変質の原因になることがあります。

- ❗ カウンター天板やシェルフ上に水などをこぼしたときは、速やかに拭き取ってください。表面板のフクレや縁材のハガレの原因になります。

- ❗ ネジのゆるみなどが生じた場合、必ず締めなおしてご使用ください。

一般社団法人日本オフィス家具協会 (JOIFA) からのお知らせとお願い 「健やかな空気質の確保を目指して、換気励行のお願い」  
ここに述べる注意事項は、使用者の健康阻害を防ぐため、極めて重要です。ぜひお守りいただくようお願い申し上げます。

#### 1. 製品購入時の注意事項

購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。暫くの間は、換気や通風を十分に行なうよう心掛けてください。室内の換気が十分に行なわれないと室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

#### 2. 湿度や温度変化により換気の励行

室内が著しく高温高湿となる場合 (温度 28℃、相対湿度 50%超が目安) には、窓を閉め切らないようにするか強制換気を行なってください。室内の換気が十分に行なわれないと室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

(参考資料：国土交通省住宅局/パンフレット「快適で健康な住宅で暮らすために」)

# 6 点検・お手入れ このマークは禁止行為を表わします。

## 点検

**注意** ネジがゆるんだまま使用すると、本体がこわれてけがをすることがあります。

### ネジのゆるみ

使用中にネジのゆるみによるガタツキが生じた場合は、ネジを締めなおし、お客様相談センターにお申しつけください。

## 塗装部・樹脂部のお手入れ

### 通常のお手入れ

固く絞ったぬれぞうきんで拭いてください。



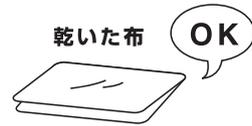
### ひどく汚れた場合

うすめた中性洗剤で拭き取り、洗剤が残らないように水拭きと柔らかい布での乾拭きをしてください。

## 布地のお手入れ

### 通常のお手入れ

布部を乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。



### ひどく汚れた場合

市販の専用しみぬきをご利用ください。  
●水にぬれたぞうきん、化学ぞうきんは使わないでください。布の変色、しみの原因になります。

## ホワイトボードのお手入れ

### 通常のお手入れ

市販のイレーサーで拭きとってください。  
●イレーサーの目詰まりも汚れの原因になります。イレーサーの定期的な水洗いもお勧めします。(水洗いの後はよく乾かしてから使用してください。)

### ひどく汚れた場合

固く絞ったぞうきんで汚れを拭き取り、残った水滴は乾いた布で拭きとってください。

## ガラス部のお手入れ

### 通常のお手入れ

固く絞ったぬれぞうきんで1方向に拭き取ってください。



### ひどく汚れた場合

水を含んだ柔らかい布でホコリを落としてからうすめた中性洗剤で拭いてください。洗剤が残らないように水拭きと、柔らかい布での乾拭きをしてください。

いずれのお手入れも、ベンジン、シンナー、アルコール等の有機溶剤や化学ぞうきん、研磨剤入りの洗剤やスポンジは絶対に使わないでください。表面の変色や傷の原因になります。



# 7 品質表示

## ■ フレーム

項目	機種	フレーム			ポスト		カウンター補助脚		ポストカバー	
		ビーム	ビーム間ビーム		ポスト間ビーム	ポスト	ビーム下ポスト			
寸法 (mm)	幅	(標準型)	(標準型)	(中間型)	(標準型)	(中間型)	85	85	85	88
		1200/1400	1200/1400	952/1152	1200/1400	952/1152				
		1600/1800	1600/1800	1352/1552	1600/1800	1352/1552				
		2000/2400	2000/2400	1752/1952	2000/2400	1752/1952				
		2800/3200	2800/3200	2352	2800/3200	2352				
		3600/4000	3600/4000		3600/4000					
高さ	100	100		75		2230/980	2125	900	2205/2105	
奥行	88	88		88		85	85	5	5	
構造材	基材	金属<アルミ>	金属<アルミ>		金属<アルミ>		金属<アルミ>		金属<アルミ>	
	その他	ABS樹脂 ADC12	金属<スチール>		ABS樹脂・ADC12		金属<スチール>・POM樹脂・PP樹脂		ABS樹脂	
表面仕上	塗装	陽極酸化処理+アクリル・メラミン樹脂塗装(金属<アルミ>)/アクリル樹脂塗装(金属<スチール>)								

## ■ ウォール

項目	機種	ウォール		
		筐体	ウォールビーム	ウォールエンドカバー
寸法 (mm)	幅	1200×2連/1400×2連	50	50
		1600×2連/1800×2連		
高さ	2225	100	2225	
奥行	295	88	291	
構造材	基材	金属<スチール>	金属<アルミ>	金属<スチール>
	その他	PP樹脂	ABS樹脂	-
表面仕上	アクリル樹脂塗装	陽極酸化処理 アクリル・メラミン樹脂塗装	アクリル樹脂塗装	

## ■ ウォールパネル

項目	機種	ウォールパネル		
		クロスパネル	木目パネル	ホワイトボードパネル
寸法 (mm)	幅	FR貼地	FB貼地	1200/1400/1600/1800
		上段：405 / 中段：1050 / 下段・メンテナンスパネル：550		
奥行		12.5		
構造材	基材	金属<スチール>		
裏打ち材		上段：ダンボール / 中・下段：石膏ボード		
		メンテナンスパネル：ダンボール+金属<スチール>		
表面仕上		ポリエステル貼地 (再生54%)	ポリエステル貼地 (再生53%)	ポリエステル樹脂塗装
		ポリエステル樹脂塗装		

## 保証の明細

この度はイトーキ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
 お使いの弊社製品が、取扱説明書、本体添付のラベル等の注意書による正常な  
 ご使用状態のもとで故障した場合、下記保証期間をご参照のうえ、お買い求め  
 先の販売店へご連絡ください。転居されたり、贈り物でいただいた物の修理等  
 でお困りの場合には下記イトーキお客様相談センターへご相談ください。

### ■保証項目

- 保証期間は、「一般社団法人日本オフィス家具協会 (JOIFA)」のガイドラインに  
 準拠して、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年保証	外観・表面仕上げ	塗装及び樹脂部品の変・褪色、レザー・クロスの磨耗
2年保証	機構部・可動部	引出し・スライド機構、扉の開閉、錠前、昇降機能等の故障
3年保証	構造体	強度・構造体に係る破損、化粧板の浮き・割れ

※保証項目は、各機種共通とさせていただきます。

- 保証期間経過後の修理については、有償とさせていただきます。  
 (修理によって機能の維持ができる場合のみ)

### ■保証書の発行

別途、保証書がご入用の場合は、お買い求め先の販売店に、別途保証書を発行して  
 欲しい旨をお申し出ください。お買い上げ日は保証書に記載します。

### ■保証対象外の場合

- 火災・天災による故障の場合。
- 改造またはご使用者の責任に帰すると認められる故障の場合。

### ■部品の保有期間について

- 補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年間です。  
 ※仕様については予告なしに変更する場合があります。

### ■取扱説明書を紛失した場合

下記イトーキお客様相談センター、またはお買い求め先の販売店にお申しつけください。

### ■製品と修理(修理の範囲・修理に必要な期間)に関するお問い合わせ

イトーキお客様相談センター ☎0120-164177 🌐 <http://www.itoki.jp/>

#### 製品の廃棄について

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。  
 廃棄の際は法令に従った適切な廃棄処理をお願いします。ご不明な点はお相談ください。